

(広報資料)

平成28年12月26日
京都市建設局
〔担当：道路建設部道路建設課〕
電話：222-3577

都市計画道路阪急西側道（市道川島自歩1号線他）の完成について

この度、阪急京都線洛西口駅付近の連続立体交差化事業（鉄道高架化）の高架切替に伴い、鉄道西側に延長1kmの自転車と歩行者が専用に通るだけの緑豊かな遊歩道が完成しますのでお知らせします。

1 完成年月日

平成29年1月25日（水）

2 事業の概要

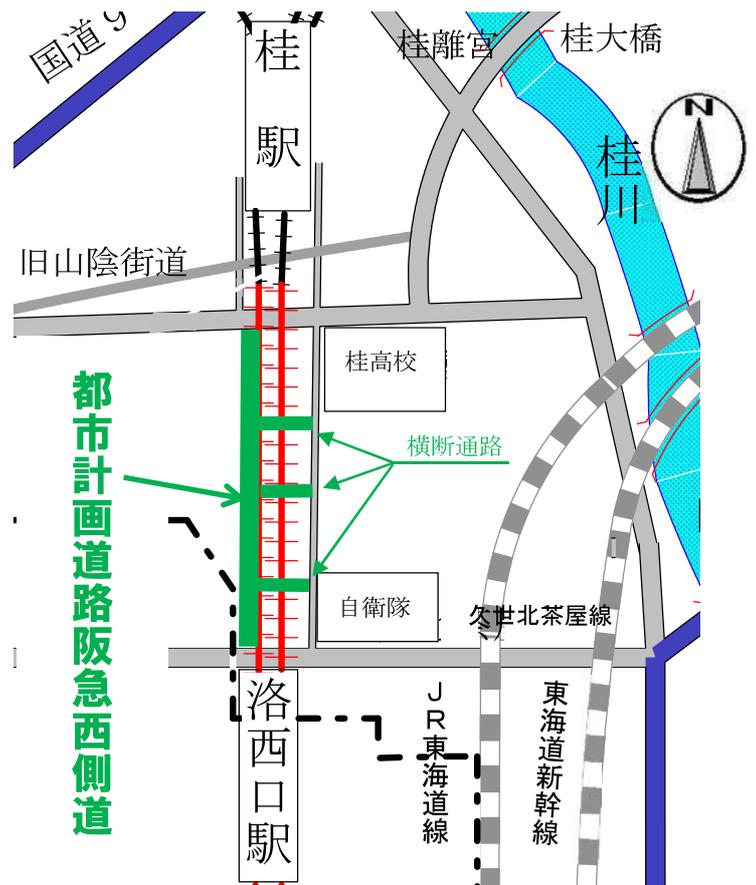
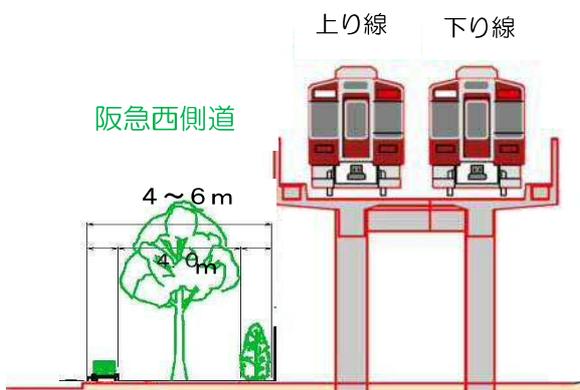
この道路は、阪急電車が高架されることに伴い、以前、電車が走っていた線路敷の跡に、鉄道高架化による環境影響の緩和や安全性・快適性を高めた道路を整備するものです。

整備に当たっては、地元の皆様と意見交換を重ね、「高架橋に対する景観の修復や、安心・安全で緑豊かな歩行空間」のコンセプトをもとに、高木、中木及び低木の植樹を行うとともに各入口にはバイク等の進入ができないようにゲートを設置したうえで、歩行者と自転車の安全に配慮し、通行部分の色分けを行います。

また、防犯灯36灯を新設し、防犯機能を備えるとともに、東西に鉄道を横断する通路について、これまでの1箇所から3箇所に増設し、利便性の向上を図ります。

- (1) 道路名 都市計画道路阪急西側道
(市道川島自歩1号線他)
- (2) 区 間 京都市西京区川島菟田町～
京都市西京区川島六ノ坪町
- (3) 延 長 940m
- (4) 幅 員 4～6m（通行部分4m）

(断面図)



3 道路の特徴

特徴1 緑豊かな遊歩道



高木、中木及び低木の植樹を行い、鉄道の高架による環境影響を緩和する緑豊かな遊歩道に生まれ変わります。

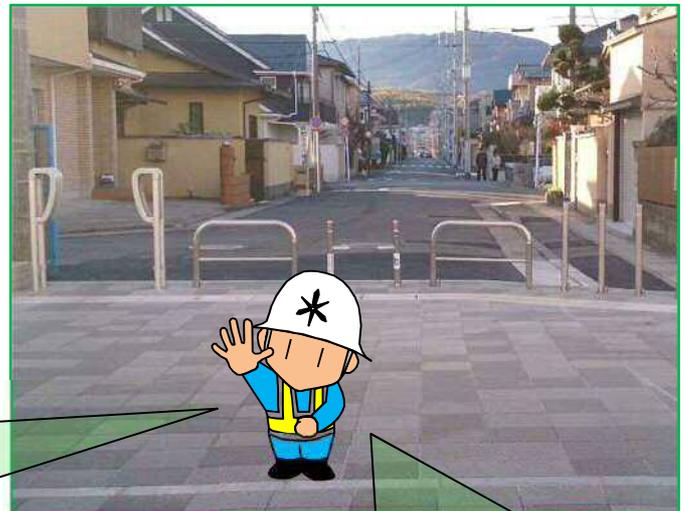
インターロッキングの色分けを行い、自転車と歩行者の通行場所の見える化を図ります。

特徴2 安心・安全な通行空間



約30m間隔で、防犯灯を設置し、夜間の防犯機能を備えます。

出入口に自動車とバイクが進入できないバリカー、また自転車は一旦停止により通行できるゲートを設置し、歩行者への安全性を向上させます。



また、東西に鉄道を横断する通路をこれまでの1箇所から3箇所に増設し、利便性を向上させます。